**注意障害に対する学習カリキュラム**

資料№５

グループワーク第１回

**＜体験ワーク１（読み上げ記事）＞**

てんこもりがからでされる。

のやらがした「」が２０１０にして、１０になるのをし、１０バージョンのがからのなどで。

　のは、にとのなめろうを合わせたなとなっている。

の「」にちなみのをメニューとしてされ、これまでに１０８２０がされた。

　１０バージョンは、になまりのを、としてようにアレンジを、のをのせたカルパッチョサラダと、同じくのをったところてんをえた。

　は１９００から２７００になった。

　・グルメは「のをさらにので、のにもらいたい」とＰＲする。

**注意障害に対する学習カリキュラム**

資料№５

グループワーク第１回

**＜体験ワーク３（同時に読み上げる記事：問題の回答となる記事）＞**

どもがにをみかせる。「わんわん」とけられたユニークなりみが、どもでけられている。をしてをむことにがあるどもに、をにせずにしんでもらういがある。とれってをす「アニマルセラピー」をにしたで、でのはしいという。

この、１からわれた「わんわん」では１・３の４が、やゴールデンレトリバーにりいをみかせた。

どもたちがをむで、たちはじっとっていたり、すやすやとをててていたりした。

した８のののは「ワンちゃんがどものにをませているようだった」とした。このりみは、で１９９９にまった「アニマルセラピー」をにしている。

のいで、をむのがなどもらがにみかせをするといをされたり、からかわれたりしないため、やコミュニケーションがまるかされた。

**注意障害に対する学習カリキュラム**

資料№５

グループワーク第１回

**＜体験ワーク３（同時に読み上げる記事）＞**

きがされる、にくポイントとして、「り」へのがまっている。のいはなるにとどまらず、へのやもさせるとされるようになった。

のがしたのをにたとえ、たまるとがしくなることをす「」というもとなっている。ののりみをがするきもられている。

ホールディングスでシステムエンジニアとしてくは、４から、やりのさをするセンサーを24。６ほどだったを７にやした。シャワーだけでなくにつかるなど、をした、りのも。きるとがすっきりしてもくなったという。

がのをしたら、のどもたちのにがをするみ。はで、にづくなどもわない。めてから５かにはのがまったとじるがをえるとなった。